

# 額は153億5,304万円

## 一般会計

昭和六十二年度が始まりました。

四月から向こう一年間の市政の基本となる予算のあらましを紹介しします。

今年度は、四月二十六日に市長選挙を控え骨格予算となりました。

予算総額は、一般会計九十一億五千五百万円、特別六会計六十一億九千八百四十四万円で、百五十三億五千三百四十四万円となりました。

### 市長選挙を控えて骨格予算

#### 歳出

歳出予算は、何のためにお金をどう使っていくかを考えるものです。

六十二年度の一般会計予算額は、九十一億五千五百万円、目的別に見てみると民生費二十一億五千五百三十九万円で全体の二十三・五％、土木費一億六千八百二十三万円で七・七％、公債費十三億三千七百六十四万円で十四・二％、教育費十二億三千二百七十四万円で十三・五％、総務費一億六千四百一十二万

円で十二・七％、衛生費一億五千八百二十九万円で九・四％、消防費一億四千万円で一・五％、その他で四・四％などとなっています。

#### 歳入

歳入予算は、歳出予算に対する財源の見積りであり、歳入の主なものは、市税、地方交付税、国・府支出金です。市税は、五十四億七千五百五十五万円で全体の五十二・八％、地方交付税は、十三億五千九百四十四万

### 一般会計九十一億五千五百万円

- ▷市民体育館管理運営費 4,062万円
- ▷少年スポーツ団体や地区体育大会に対する育成事業 709万円
- ▷体操教室・少年少女スポーツ教室などの開催費 83万円



- ▷地域住民の自治振興に対する助成 2,637万円
- ▷3地区のコミュニティセンター管理費 1,001万円
- ▷上植野東地区にコミュニティセンターを建設するための設計・調査費 236万円
- ▷世界平和都市宣言啓発事業費 40万円
- ▷広報向日市の発行やテレビ市政だより等の広報費 1,362万円
- ▷市民の声を市政に反映するための各種広聴費 158万円



- ▷友好姉妹都市との国際交流事業 79万円
- ▷市民会館の維持管理や事業運営費 1,442万円
- ▷乙訓地区文化会館の設立に伴う出捐金 356万円
- ▷市民体育館を拠点として市民相互の交流を図るための向日市交流活動公社費 530万円
- ▷62年開催の体操・自転車競技のリハーサル大会及び京都国体準備費 5,139万円



### 教育と文化

- ▷小・中学校の施設整備や児童・生徒の教育環境整備のための管理運営費 2億4,031万円
- ▷西ノ岡中学校校舎増築事業 9,499万円
- ▷向陽小学校校舎改修事業 4,000万円
- ▷修学旅行・遠足など経験的な学習指導に対する教育助成費 2,748万円



- ▷児童・生徒の健康の増進や各種検診などの健康管理費 4,163万円
- ▷私立幼稚園児への教材・就園補助 5,059万円
- ▷児童の登下校時の交通事故防止を図るための通学路安全対策費 272万円
- ▷要保護等の児童・生徒に学用品、修学旅行費などの援助費 1,190万円
- ▷高齢者教室や社会教育関係団体指導者研修会等の社会教育活動費 393万円
- ▷青少年健全育成のための地域指導者養成や地域活動などの育成費 192万円



- ▷中央公民館・地区公民館の教養講座、各種学習会、講演会などの公民館運営費 2,853万円
- ▷長岡京跡の文化財発掘調査や史料製作事業費 4,512万円
- ▷向日市史(史料編)の発刊事業 1,354万円
- ▷物業車塚古墳の図録等の作成費 434万円
- ▷市立図書館の管理運営費 3,151万円
- ▷留守家庭児童会の運営費 5,435万円

### 施設の整備

- ▷改良事業及び維持補修や交用 2億4,185万円
- ▷(世北茶屋線)整備事業 4億293万円
- ▷市場建設事業 1億4,000万円
- ▷園の整備事業 653万円
- ▷枝線整備のため下水道事業 4億8,000万円
- ▷や河川・排水路の改修整備 1,723万円
- ▷維持するため騒音・大気汚染費 148万円



- ▷維持管理費 943万円
- ▷発や放置自転車対策などの 366万円
- ▷燃物ゴミ収集やし尿収集などの市負担金 2億2,044万円
- ▷化を図るための環境衛生対策 355万円
- ▷立するための警報機設置補助 29万円
- ▷図るためのかんがい・排水整備費 4,175万円



## 算 予 算

### 一般会計予算構成図

